

学校の教育目標

目指す児童の姿

- ・自己有用感をもった児童
「自己肯定感」
- ・他者を尊重することができる児童
「他者信頼感」
- ・学びに向かう意欲を備えた児童
「コミュニケーション力(人間関係力)」「探究心」
- ・確かな学力を身に付けた児童
「知識・理解」「思考・判断・表現」「主体性」

明るく
かしこく
たくましく

目指す教師像

- ・謙虚さと向上心をもって、誠実に職務に専念する教師
- ・一人一人の児童が分かる授業するために、創意工夫する教師
- ・確かな人権感覚と、コンプライアンスに対する認識を備え、児童を温かく厳しく導く教師
- ・組織の一員として具体的な指標をもち、達成に向けて努力する教師
- ・職務の効率化や自己研鑽により、自身の働き方改革につとめる教師
- ・自己理解と分析により、自身のキャリアデザインを描ける教師

願う学校像

明るく<豊かな心>

- 自己有用感につながる取組の積み重ねにより、すべての児童が自己肯定感をもてる学校
- 他者信頼感につながる取組の積み重ねにより、すべての児童が安心して生活を送れる学校

かしこく<主体的な学び>

- どの子も学びを実感できる(「できた」「わかった」と言える)授業ができる学校
- 共に学ぶことにより深まりや広がり生まれ、るよさを実感できる学校

たくましく<健やかな心身>

- どの子も健康の大切さを認識し、仲間と意欲的に運動に親むることができる学校
- 生命の尊さを実感し、自他の命を大切にすることができる学校

学校経営の基本理念

1. 児童理解に徹し、児童への愛情を基盤として全職員で児童を育てる気概をもち、常に工夫改善を図りつつ教育活動を推進する
2. 児童一人ひとりが学ぶ喜びを実感し、確かな学力を身に付けることができる指導に努める
3. ユニバーサルデザインの視点に立った環境整備を推進し、どの子も大切にできる指導に徹する
4. 地域に開かれた活力ある学校を目指し、地域・保護者と連携して絆を深める取組を充実する

〈自己有用感と他者信頼感を備えた子の育成〉

自分のよさがわかり、自らやる子
仲間のよさを認め、共に歩む子

最重点目標

重点目標	【明るく(豊かな心)】生活指導部		【かしこく(主体的な学び)】学習指導部		【たくましく(健やかな心身)】	
	具体的方策	評価の指標	具体的方策	評価の指標	具体的方策	評価の指標
・自分のよさを自覚し、自主的に判断し、自分を生かし伸ばす姿をつくりだす。 ・よさや違いを認め合い、共に高め合おうとする姿をつくりだす。 ・豊かな感性を育てると共に、集団として規範意識を身に付けた姿をつくりだす。	①登下校時、地域の方に出会ったときや学校で友達と出会った時、進んで挨拶をしていますか。(児童90%) ①仲間のよさを見つけていますか。(児童90%) ①お父さんのよいところを見つけ、ほめていきますか。(保護者90%) ①個々のよさを認め、価値付けていますか。(教師90%)	⑥「南小の授業これだけは!!!」の実践 【教務主任、教科主任】 必然性・目的意識、相手意識を明確にした「きこか活動」の推進【教務主任、研推長】	⑥勉強で分からないとき、聞いたり、教えてもらったりすることがありましたか。(児童90%) ⑥反応(うなずき、ハンドサイン)しながら仲間の話を聞くことができましたか。(低:話す人をしっかりと見て話を聞いていますか。)(児童90%) ⑥「きこか活動」の目的や内容を明確にして、深い学びを生み出すことができました。(教師80%) ⑥どの子も「わかった、できた」と実感できる授業の実践に努めている。(教師90%)	⑨目標をもち、自ら挑戦しやり抜く姿をつくりだす。 ・仲間と共に、意欲的に運動に親む姿をつくりだす。 ・健康の大切さ、命の尊さを認識し、自他共に大切にできる姿をつくりだす。	⑨体幹運動の実施 【保健主事・体育主任】	⑨自分の授業の導入で、体幹を意識させる運動を位置づけ、成果があった。(教師90%)
・児童理解を確実にすることで、どの子にも活躍の場が保証される学級経営を推進する。 ・さまざまな場面における効果的な「きこか活動」により、集団としての質を高める。 ・仲間と共にやり遂げる喜びや達成感を味わうことのできる機会を創出し、集団の質を高める。	②一人ひとりを大切に 生徒指導の徹底 【生指】	⑦困り感を取り除くためのユニバーサルデザインの視点に立った環境の工夫 算教科を中心とした、授業における「時間の構造化」「展開の構造化」「共有化」 学習空間における「ルールの明確化」「場の構造化」 【教務主任】	⑦児童の実態分析を丁寧に行い、ユニバーサルデザインの視点に立った支援を意図的に授業で実践した。(教師80%)	⑩食育の授業の意義と家庭への啓発 【栄養教諭】	⑩授業参観や家庭を巻き込んだ指導内容で、家庭への啓発となる授業を行っている。他の教育活動や教科と関連させて行っている。(教師80%)	⑩健康状態についての自己理解と対処【養護教諭】
①「南っ子人権宣言」の具体的な実践啓発 【教頭・生指・人権同和担当】 ・場に応じた気持ちのよいあいさつの啓発 ・思いやり ・仲間のよさを見つけ、認め合う取組の実践	③学級づくりの核として「南っ子いちばん活動」を位置づけることによる自己有用感、他者信頼感の醸成 【特活主任】	⑧授業につながる家庭学習の工夫(自主学習のすすめ) 【学習指導部長・教務主任】	⑧子どもたちは、次の授業や家庭学習への意欲や関心をもって授業を終えることができますか。(主体的な学び)(児童80%)	⑪食育の授業の意義と家庭への啓発 【栄養教諭】	⑪授業参観や家庭を巻き込んだ指導内容で、家庭への啓発となる授業を行っている。他の教育活動や教科と関連させて行っている。(教師80%)	⑪自分のけがや病気について、理由や症状を話すことができる。(1~3年児童80%) ⑪お父さんは、運動や外遊びに積極的に取り組んでいますか。(保護者80%)
④教育相談アンケートの実施と個別的教育相談による困り感の排除 【生指・教育相談】	④教育相談を確実に実施し、個別的教育相談をして、問題の解決を図っている。(教師90%)	⑨PTAと連携した、児童の生活リズムの向上やネットモラルの意識化への取組の充実 【教頭・生指】	⑨PTAと連携した、児童の生活リズムの向上やネットモラルの意識化への取組の充実 【教頭・生指】	⑫健康状態についての自己理解と対処【養護教諭】	⑫自分のけがや病気について、理由や症状を話すことができる。(1~3年児童80%) ⑫お父さんは、運動や外遊びに積極的に取り組んでいますか。(保護者80%)	⑫健康状態についての自己理解と対処【養護教諭】
⑤「日常の道徳」の手立てとしての「心をつめるノート」の活用 【道徳推進・人権同和担当】	⑤教育活動と道徳の授業、「私たちの道徳」を関連させ、よいことを見つけ、道徳コーナーの掲示で、啓発している。(教師90%)	⑩PTAと連携した、児童の生活リズムの向上やネットモラルの意識化への取組の充実 【教頭・生指】	⑩PTAと連携した、児童の生活リズムの向上やネットモラルの意識化への取組の充実 【教頭・生指】	⑬PTAと連携した、児童の生活リズムの向上やネットモラルの意識化への取組の充実 【教頭・生指】	⑬自分の命や友達の命を大切にしていますか。(児童80%) ⑬普段の生活の中で、自ら判断し、命を守る行動ができるよう指導している。(教師90%)	⑬PTAと連携した、児童の生活リズムの向上やネットモラルの意識化への取組の充実 【教頭・生指】
太字は最重点目標に関わる本年度の重点						

働き方改革

中期目標

- ・ボトムアップによる働き方改革の推進
- ・組織改編、会議の精選、評価の簡略化などによる、全校体制によるスリム化の推進
- ・学年部単位による週間勤務時間予定の共有
【教頭・全職員】

評価の指標

- ・時間外勤務は月に60時間以内である。
- ・職務の内容を精選し、効率的に遂行することができる。
- ・職員会等での提案内容を吟味し、無駄のない提案を心がけている。
- ・リフレッシュデーを毎回意識して実行できている。 目標 全項目80%以上

地域や関係機関と連携した、開かれた教育

- ・地域行事や地域活動、伝統文化の伝承に積極的に取り組む姿の推奨(お囃子クラブ)
- ・地域人材の活用(学校支援ボランティアによる読み聞かせ、クラブ指導等)
- ・子ども会主催デイキャンプ、地区センター主催「適塾みなみ」、東高生との交流「美和塾」
- ・三校(東高、南中、南小)あいさつ運動

学校の応援団PTAと連携した活動

- ・「感動こそが生きる喜び!心を通わす南っ子」
- ・親子ふれあい参観、資源回収、親子清掃、広報発行、街頭パトロール、ベルマーク収集 他
- ・主夫の会(父親の会)による夜間校舎探検